

東京エレクトロニクスシステムズ



3SPiders(電子トリアージ支援システム)は、災害時に多くの傷病者をDMAT隊員が、一人ひとりの傷病者の重症度、緊急性を解析し(傷病者にトリアージタグを取り付け)適確な治療を施すための情報支援システムです。大阪府立急性期・総合医療センターと共同でシステム開発されました。E-Post Mail Server が、情報の伝達手段として使われています。

【導入の経緯】

大規模災害が発生した際には、「限られた人材・医療資源のもと、生命の危機にある重症者を優先して治療する」という日常とは異なる特殊な医療活動が行われます。これまでの災害時カルテは、紙製のトリアージタグが用いられてきました。しかし、紙という性質から正確な診療記録の維持や、傷病者全体に対する最も効果的な治療方針を決定することは極めて困難でした。大阪府立急性期・総合医療センターでは、災害という特殊な状況下でも、正確かつリアルタイムな情報収集と共有化を図れる方法を模索してきました。議論を尽くす中、情報の記録先としてICタグを、情報の記録・閲覧・発信する装置としてスマートフォンを用いた電子トリアージ支援システムの発想が生まれました。

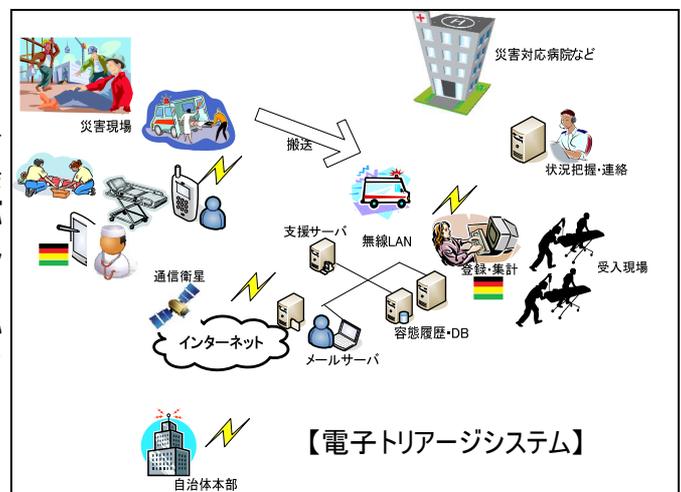
2012年1月に実施した実証実験では、スマートフォン63台、タブレット端末7台、ノートPC13台が稼動し、模擬傷病者100名に対し137名のスタッフで、2時間の訓練中に1201件のデータ登録が行われました。各スタッフはスマートフォンで傷病者データを収集します。収集されたデータは無線LAN経由で本部の3SPidersサーバに蓄積され、本部や指揮所の統括者は、無線LANで接続されたPCやタブレット端末で閲覧し、移送先などの指示を出すことになります。

【使用の感想】

ノートPCにE-Post Mail Server をインストールし、各スマートフォンと本部のサーバとの間をWiFiや携帯電話網、衛星回線網で接続し、情報のやり取りに利用しています。Windowsのメールサーバを探していたところ、インターネットでイー・ポスト製品を見つけました。軽くて機能も豊富なので本システムに最適です。

将来は、大阪だけでなく、全国の拠点病院や自治体でご採用いただきたいと思います。さらに、資産や物品管理への応用、イベント会場などでの利用も広がっていただければと考えています。

(東京エレクトロニクスシステムズ: 田中秀樹様談)



【User Profile】 東京エレクトロニクスシステムズ株式会社

宇宙から航空、交通、気象、情報、通信等の分野において、システムから設計、製造、工事、据付、サービスまで、トータルに社会のインフラ造りに貢献しています。各事業分野で培った信頼性の高いコア技術で、システム開発やソリューション提案を受託し、お客様の開発課題を解決します。(HPより抜粋)

(本社) 神奈川県川崎市幸区小向東芝町1番地

<http://www.toshiba.co.jp/tecs/>

■大阪府立急性期・総合医療センター

3SPiders(電子トリアージ支援システム) 開発の経緯

<http://www.osaka-pgmc.com/hosp/researches/3spiders/>